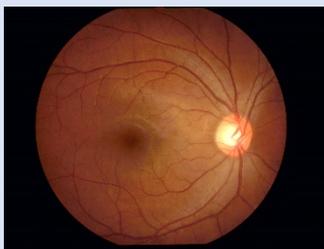




## 健診の目的

眼科健診の時期が開始となりました。内科健診と一緒に眼科健診もあります。特定健診では、視力や眼圧を測定したり、診察も行います。内科健診に付随した健診では眼底カメラを用いた健診が行われます。健診でわかることは、**白内障**、**緑内障**の有無だけでなく、**動脈硬化**や**血圧**の影響について人体で唯一直接見ることのできる網膜血管をと

おして確認します。血管イベントにより眼底出血を生じて視力が悪くなる疾患があります。



そうした疾患の可能性を知ることとはとても重要です

## 電子カルテ導入

6月から電子カルテを導入します。運用当初は、ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、将来的にはサービス向上につながるものと確信しておりますので、温かく見守ってください。

## VDT症候群

VDT症候群（Visual Display Terminal）は、パソコンやスマホなどのディスプレイを長時間見ることによって生じる眼科症状、身体症状、心の症状からなります。

眼科症状としては、**ドライアイ**や**眼精疲労**になります。厚労省の研究報告によると身体症状のある人は全体の70%に及び、そのうちの90%の方が、眼症状を訴えます。遠方にしっかりと合わせた眼鏡、CLを使用して端末画面を見ると、調節負荷がかかり目に負担が増えます。そういった方は、少し矯正を弱めると楽になります。

また、画面を見ると瞬きの回数が減ります。読書よりも視点が上方になりやすいので、開瞼の幅も広くなり、涙液が蒸発しやすくなります。当クリニックでは、増えつつあるこういった患者さまに対して、眼精疲労に対するアプローチ、そしてドライアイに対する治療の両輪で症状の改善をはかれるように治療しております。

こういった症状にお困りの方はご相談ください。